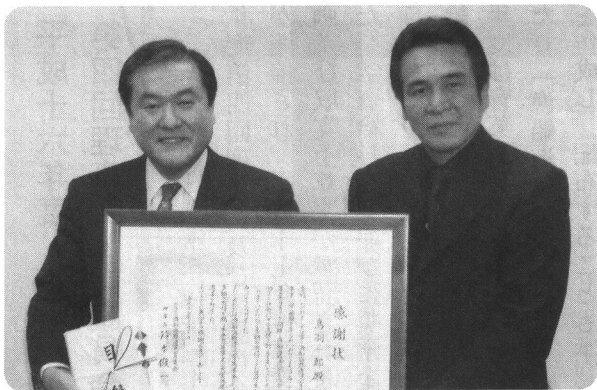




▲鳥羽さん、いつもありがとうございます！

鳥羽一郎さん チャリティーコンサート募金寄付

三月十日（木）、東京都千代田区にある育英会事務所にて歌手の鳥羽一郎さんが来会され、毎年ライヴワークとして続けておられる『海難遺児チャリティー漁港（みなとまち）コンサート』にて集められた募金の目録を本会理事長鈴木俊一に手渡されました。

かつて「船乗り」でもあった鳥羽さんには、かねてより漁船海難遺児育英事業に深いご理解をいただいております。これまでも幾度となく多額の育英資金をご寄付いただき、誠にありがとうございました。今回のご寄付に對し、鈴木理事長から感謝状を受け取られた鳥羽さんは、「募金も景気に左右されるようにいかなが、各地でいろんな方々に賛同してもらいやってこれた。やりがきたい。」と感謝の言葉を述べました。

インタビュー中、常に「子供たちを元気づけたい。」と話していた鳥羽さん。時折見せるやさしい笑顔が印象的でした。

鳥羽さんはじめ各コンサート会場に募金にご協力くださいました多くの皆様に心よりお礼申し上げます。

なお、今年のチャリティーコンサートは次のとおりです。
*五月十八日
宮城県表浜漁協（第七十七回）



発行所
鯉 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田2丁目2番5号
光正ビル6階
電話 03 (3256) 1981
FAX 03 (3256) 1982
E-mail: mizuuro.ikuei@eos.ocn.ne.jp
水色の羽根募金運動

北見恭子さん育英資金を寄付

三月三日（木）、よみうりホール（東京・有楽町）において『帰ってきたひな祭りライブ』（北見恭子ひな祭りライブ実行委員会主催）が開催されました。

一昨年に歌手生活三十周年を迎えた北見さんは新曲「大阪のれん」

*八月七日

愛媛県戸島漁協（第七十八回）

*九月十一日

富山県魚津漁協（第七十九回）

◎鳥羽一郎（とばいちろう） 歌手。三重県鳥羽市石鏡町出身。地の学校を卒業後、かつお・まぐろ漁船員として約五年間の漁師生活を経験。その後、陸に降り板前の修業をするも、長年の夢であった歌手への思いを断ち切れず、二十七歳の時に上京、憧れの船村徹氏の内弟子となる。昭和五十七年、デビュー曲「兄弟船」が大ヒット。数々の賞を受賞、昭和六十年にはNHK紅白歌合戦への初出場も果たす。以後、海の歌を唱う演歌歌手として、弟で歌手の山川豊さんとともに大活躍している。代表曲は「男の港」「カサブランカ・グッバイ」等多数。平成十年には第四十回日本レコード大賞最優秀歌唱賞に輝いている。

また、船乗り時代に海難事故で多くの仲間を亡くしたことから、遺族救済のため、昭和六十三年よりチャリティーコンサートを全国各地の港町で定期的に開催。水産庁から計四度にわたり紺綬褒章を授与されている。



▲感謝状を手にして笑顔の北見さん

など数々のヒット曲を歌い大勢のファンを魅了しました。

ライブ後半「大漁華しびき」を熱唱後、北見さんより本会副理事長植村正治へライブ収益金の一部と会場内で集まった募金の目録が手渡されました。北見さんは「昭

組合学校卒業生が寄付

去る二月二十二日（火）、全国漁業協同組合学校（千葉県柏市）平成十六年度卒業生の皆様より本会へ育英資金が寄付されました。

同校は、漁村の指導者・漁業経営者となる人材や優秀な漁業職員を養成する漁協系統団体唯一の教育機関で、毎年、卒業生の皆様から暖かいご支援をいただいております。

この日は、三月四日に卒業を控え、第六十五期生九名の代表として石橋央志さん・民谷圭介さんの二名が来会し、「少しでも遺児達の助けになれば」と本会専務理事

和五十四年当時、新曲が思う様に売れず、海の歌ということで全国の港を歩いた。その時、海難遺児の存在を知りチャリティー活動が始まった。今は、あの時港を回って良かったと思っています。」と語り、会場に向けて募金の協力を呼びかけました。

このご厚意に對し、植村副理事長から北見さんに感謝状が贈られると会場内は大きな拍手で包まれました。植村副理事長は「北見さんは全国の浜の憧れです。世界中の海で活躍し惜しくも遭難された漁業者の遺児・遺族のため当育英会にはありますが、北見さんのような支えて下さる方のお陰で育英事業が成り立っています。」と感謝の言葉を述べました。

なお、会場ロビーでは募金活動も行われ、来場されたファンの皆様より温かいご支援を賜りました。

北見さんをはじめとする関係者の皆様、ご協力くださいました皆

真崎克實に目録を手渡されました。終始緊張気味のお二人を前に、自身も同校の卒業生である真崎専務は、「海難事故は年々減少しているもののなくならない。仕送り等の中から貴重な寄付をいただけることは、遺児達の大きな励みとなるだろう。」と述べ、感謝状を贈りました。

なお、四月からは日本の漁業を支える担い手として、石橋さんは愛媛県日振島漁協に、民谷さんは協同水産流通㈱にそれぞれ就職されることとす。

ここに改めて感謝申し上げますとともに、皆様のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

また、海難事故が原因で車椅子生活を余儀なくされた漁船員との出会いをきっかけに、昭和五十四年から海難遺児を励ますチャリティー活動をライヴワークとして続けられており、昭和六十年に水産庁長官賞、平成五年に第一回水産ジャーナリストの会「年度賞」を受賞。平成十年に農林水産大臣より感謝状を授与されています。

なお、コロムビアミュージックエンタテイメントより北見恭子全曲集「大阪のれん」が好評発売中です。



▲感謝状を手にする石橋さん（左）と民谷さん（右）



平成十六年度
第四回理事会・評議員会

三月二十三日（水）、「平成十六年度第四回理事会及び評議員会」が開催され、平成十七年度事業計画及び収支予算案が承認されました。学資給与事業並びに奨学金貸与事業については前年と同額を支給することとしました。また、本年度は育英会設立三十五周年に当たり「漁船海難遺児と母の文集」を作成し、配布することも承認されました。募金活動については、「海難遺児を励ます全国協議会」及び「同地方協議会」等の協力を得て強力に推進し、引き続き基本財産の造成を図り、今後の育英事業の充実に備えることとしております。

なお、理事二名の辞任に伴い、後任に和田正繁氏（全日本海員組合水産部長）と土井全二郎氏（日本海洋調査会代表）を選任しました。また、評議員三名の辞任により、藤丸徹氏（全日本海員組合宣部長）、鈴木寿和氏（全日本海員組合水産部副部長）及び橋爪政男氏（全国漁業共済組合連合会常務理事）を選任し、奨学生選考委員に評議員の鈴木寿和氏を選任しました。

平成十六年度
第四回奨学生選考委員会

去る一月二十八日（金）、「平成十六年度第四回奨学生選考委員会」が開催され、「第四回奨学生出願者（一月十五日締切り）の選考」について審議されました。この結果、幼稚園・小中高等学校在学の学資給与奨学生六名の採用が決定しました。

なお、平成十六年度からの継続奨学生と併せて、新規奨学生を加えた三月十五日現在の奨学生数は、別表「都道府県別奨学生数」のとおりです。

保護者からのお便り

＊娘も大学入学をひかえ、将来に向けて計画中のようです。父親の死と向かい合いながら子供たちも頑張っております。ありがとうございます。

＊おかげ様で大学二年生に進級する事が出来、喜んでいきます。有難うございました。

（福岡県 中西良枝）

＊いつもありがとうございます。先日、高校の卒業式で先輩方を送り出し、とうとう息子の学年だけとなりました。来年の三月、この子らの卒業と同時に閉校となってしまう学校として残して欲しいのですが、それかなわぬみたいで…寂しい限りです。

（鹿児島県 上村えつ子）

＊お世話になり、ありがとうございます。

（鹿児島県 坂江みほ子）

奨学生からのお便り

＊充実した学生生活です。ありがとうございます。

（北海道 大三 川村智恵子）

＊修士一年目が無事終わろうとしています。本当にお世話になっています。

（福岡県 大院二 川口昌和）

＊高校を無事卒業することができました。ありがとうございます。

（福岡県 高卒 片岡末江）

＊今までありがとうございました。無事に卒業することができました。

（大分県 高卒 栗林絵里香）

＊無事卒業できました。四年間ありがとうございました。

（大分県 大卒 濱田直人）

寄付者からのお便り

＊ようやく春めいてきました。遺児達も進学・卒業・入学の季節。健康と幸せを心よりお祈り申し上げます。私もおかげ様にて元気です。

（千葉県 福田昌佳）

育英基金

『募金・ご寄付』のお礼

平成十六年十二月から十七年二月までにご寄付をいただいた方々のご芳名を掲げ、そのご芳志に厚くお礼申し上げます。

※ご芳名（敬称略）

一、漁協系統募金（各都道府県の漁連、信漁連等で構成する「漁船海難遺児を励ます地方協議会（略称・地方協）」等で取り扱った分

漁船海難遺児と母の文集
作文・詩歌・イラスト募集

昭和45年に設立されました本会も、平成17年10月29日をもって無事35周年を迎えます。つきましては、これを記念して「漁船海難遺児と母の文集・第7集」を新たに作成することとし、皆様からの作品を募集いたします。応募要領は下記の通りですが、ご不明な点等ございましたら、本会までお問い合わせください。多数のご応募お待ちしております！

題 材／作文・詩歌・イラストともに自由

◆奨学生及び保護者の場合：家庭の近況や学校生活等身近な内容でも結構です。

例）「事故防止を願って」「お父さんの思い出」「将来の夢」

◆励ましおじさん・おばさんの場合：奨学生及び保護者への激励

例）「みんな、がんばれ！」「応援してます」

◆イラストは挿し絵として使用いたします。アニメキャラクター等の絵はご遠慮願います。

応募内容／作文・詩歌：原稿用紙（400字詰め）2～4枚程度
イラスト：ハガキ～A4サイズ大のもの

◆作文・詩歌はお手持ちの原稿用紙をご利用いただくか、専用の応募用紙をお送りいたしますので本会までご連絡ください。

◆作品には氏名・住所・標題の他、在学学生は学校名と学年を必ず記入してください。

締 切／平成17年7月15日（金）本会必着

刊行予定／平成17年10月31日（月）

【お問い合わせ先】

〒101-0047 東京都内神田2-2-5 光正ビル6階 財団法人 漁船海難遺児育英会
TEL：03-3256-1981（9～17時受付） FAX：03-3256-1982（24時間受付）
E-mail：mizuiro.ikuei@eos.ocn.ne.jp

＊ご応募いただいた方全員に文集と記念品を贈呈いたします。
＊事情により、全ての方の作品を掲載できない場合がございます。

寄付(募金)のお願い

本会の育英資金は、多くの善意の方々から寄せられた寄付金で基金をつくり、その運用益で賄っております。基金は未だ十分とはいえないため、多くの方のご協力をお願いしております。

＜送金方法＞

郵便局及び本会の指定する金融機関にお振込の際、本会の振込用紙をご利用いただければ、振込手数料は免除になります。ご連絡くださればお送りいたします。

＜郵便振替口座＞

口座番号：00150-7-131175
口座名義：財団法人 漁船海難遺児育英会

また、高校・大学等奨学生に貸与する奨学金をある期間、定期的にご支援いただく「励ましおじさん・おばさん」のご加入も随時受け付けております。ご希望の方はお問い合わせください。

※寄付金の税法上の優遇措置について

本会は、法人税法上及び所得税法上の「特定公益増進法人」の扱いを受け、本会に対する寄付金は、法人では法人税法上一定額の損金算入が認められ、個人では所得税法上の所得控除が認められます。

本会が「特定公益法人」であることの文部科学大臣、農林水産大臣の証明書の謄本を、寄付金領収証に添えてお渡します。また、確定申告の際、所轄の税務署へご提出ください。

また、相続または遺贈からの寄付金は、租税特別措置法により課税対象からの控除が認められます。

募金箱設置団体募集

漁船海難遺児を励ます全国協議会のご協力により、間伐材を使用して作成された「海に優しい募金箱」(縦16cm×横20cm×幅9cm/右下写真)を設置していただける団体を募集しております。ご希望の団体はお問い合わせください。なお、この受け付けにつきましては募金箱がなくなりしだい終了いたします。

【お問い合わせ先】

〒101-0047
東京都内神田2-2-5
光正ビル6階
財団法人 漁船海難遺児育英会
TEL: 03-3256-1981 (9~17時受付)
FAX: 03-3256-1982 (24時間受付)
E-mail: mizuiri.ikuei@eos.ocn.ne.jp



〔十二月〕◎北海道▽地方協◎青森県▽青森県ほたて貝水産加工業協同組合▽漁船保険組合▽地方協◎宮城県▽地方協◎茨城県▽熊野武雄▽幸保政一▽黒田博▽黒田與藏▽才賀正紀▽篠塚義雄▽篠塚松彦▽篠塚仁▽神定保男▽石毛健司▽川畑進二▽廣屋水産(株)▽齋藤良助▽漁業共済組合▽漁業信用基金協会▽漁船保険組合▽共水連県事務所▽波崎漁協職員会▽阿波屋漁業▽(有)石田丸漁業▽(有)孫太郎漁業▽地方協◎千葉県▽臼井重治▽千葉県漁業共済組合創立四十周年・JF共済漁協元受二十周年記念推進大会◎富山県▽車正利▽亀島健一◎静岡県▽福久漁業(株)◎京都府▽水嶋敬次▽水産功績者表彰記念◎広島県▽奥田博▽漁業共済組合▽漁船保険組合▽地方協◎徳島県▽徳島県水産会館役職員御一同他▽地方協◎香川県▽宇多津町産業振興課▽観音寺市水産振興協会▽丸亀市建設経済部産業課▽漁業共済組合▽漁業信用基金協会▽漁船保険組合▽水産振興基金▽水産振興協会▽共水連県事務所▽多

度津町産業課▽地方協◎福岡県▽黒木正弘▽福岡市鮮魚仲卸協同組合理事長 安部泰宏◎長崎県▽高山智子▽中山良夫▽長崎県漁協青壮年部連合会▽地方協◎大分県▽谷口正美▽谷口正美邸新築ゴルフコンペ▽水産関係親睦ゴルフコンペ▽大分県水産振興実行委員会▽水産振興祭会場募金▽大分県水産養殖協議会青年部◎沖縄県▽沖縄砂利採取事業協同組合(株)沖建住宅(株)東邦▽高橋土建▽新日本海事(株)久建工業(株)協和ガス▽(有)協同加工▽(株)太名嘉組▽東亜海事(有)沖縄塩元売(株)伊是名運送(株)▽地方協

〔二月分〕◎北海道▽佐藤正美▽香典返し▽八雲町漁業協同組合第十五回やくも大漁秋味まつりチャリティー募金◎青森県▽青森県漁業士会むつ支部会◎宮城県▽地方協◎東京都▽安井勝利▽船宿豆や▽八丈島漁協三根地区女性部▽地方協◎石川県▽石川県農林水産部水産課▽地方協◎静岡県▽純祥丸溝口篤▽小林艶子▽アイセイ(有)▽小川沿岸漁業者組合▽盛進丸漁業生産組合▽漁業信用基金協会▽

合▽漁業信用基金協会▽漁船保険組合▽善生丸漁業生産組合▽共水連県事務所▽豊国丸漁業生産組合▽(有)長谷川漁業実践団▽(有)藤丸▽地方協◎福井県▽村古政弘◎三重県▽奥野正孝▽佐川富彦▽白武敏則▽浜口莞治▽鈴木辰美▽マリバンバンクみえ度会出張所▽マリバンバンク旅行団▽(株)シーフーズ福井▽三重県伊勢市水産課▽三重県漁協合併推進室▽漁業共済組合▽漁業信用基金協会▽漁船保険組合▽三重県水産振興事業団▽三重県南勢志摩県民局農水商工部水産室▽三重県農水商工部団体支援室▽三重県尾鷲栽培漁業センター▽三重県尾鷲水産研究室▽三重県冷蔵倉庫協会▽三重県冷凍設備保安協会▽三重県鈴鹿水産研究室▽松阪市農林水産課▽共水連県事務所▽大漁ふれあい市▽東海農政局津統計・情報センタ

▽地方協◎京都府▽滝口信幸▽香典返し◎島根県▽地方協◎香川県▽地方協◎福岡県▽黒木正弘◎長崎県▽中山良夫▽長崎大学水産学部鴻洋祭実行委員会▽地方協◎熊本県▽大矢野町漁業協同組合チャリティーコンサート募金▽地方協◎沖縄県▽地方協

〔十二月〕◎北海道▽海洋土木(株)札幌支店(札幌市中央区)▽北海道漁業調整事務所(同)▽オロソン(株)(同白石区)▽さけ・ます資源管理センター北見支所(北見市)▽北海道釧路支庁(釧路市)▽厚岸水産高等学校(厚岸郡厚岸町)▽函館水産高等学校(上磯郡上磯町)▽寿都水産加工業協同組合青年部(寿都郡寿都町)◎青森県▽大山チセ(八戸市)▽マルヨ水産(株)(同)▽八戸海上保安部(同)▽(株)弘前丸魚(弘前市)◎岩手県▽釜石海上保安部(釜石市)▽岩

一般

古栽培漁業センター(同)▽宮古水産高等学校(同)◎宮城県▽仙台水産(仙台市若林区)▽仙台漁業調整事務所(同宮城野区)▽東北運輸局(同)▽宮城県水産高等学校(石巻市)▽女川町水産まつり実行委員会▽全日海東北地方支部経由(同)◎秋田県▽(株)花輪魚市場(鹿角市)◎山形県▽小関利昭(寒河江市)▽加茂水産高等

▽地方協◎福井県▽地方協◎三重県▽三重県科学技術振興センター水産研究部▽三重県栽培漁業センター▽三重県津地方農政局農水商工部▽三重県農水商工部水産基盤室▽三重県農水商工部水産室▽三重県農水商工部団体検査室御一同▽四日市市海上保安部▽志摩市磯部支所▽松阪市三雲地域振興局▽鳥羽海上保安部▽地方協◎山口県▽地方協◎福岡県▽黒木正弘◎長崎県▽中山良夫▽長崎大学水産学部鴻洋祭実行委員会▽地方協◎熊本県▽大矢野町漁業協同組合チャリティーコンサート募金▽地方協◎沖縄県▽地方協

整事務所（福岡市博多区）▽第七
管区海上保安本部交通部（北九州
市門司区）◎長崎県▽長崎大学水
産学部（長崎市）◎大分県▽大分
海上保安部（大分市）◎鹿児島県
▽富元明（鹿児島市）
（二月分）◎北海道▽小樽水産高
等学校（小樽市）◎青森県▽八戸
水産高等学校（八戸市）◎岩手県
▽佐々木強（宮古市）◎宮城県▽
海形丸漁業株（気仙沼市）◎埼玉
県▽小野沢通（さいたま市緑区）
▽富元克昌（越谷市）◎千葉県▽
全国海苔貝類漁業協同組合連合会
（船橋市）▽サワダ安全防災株—
澤田田治漁船海難遺児チャリティ
基金（市原市）▽全国漁業協同組
合学校第六十五期生御一同（柏市）
▽銚子水産高等学校（銚子市）▽
飯村久子（野田市）◎東京都▽水
産庁・増殖推進部栽培養殖課・研
究指導課、資源管理部国際課・管
理課（千代田区）▽漁船保険中央
会（同）▽称念寺（港区）▽東洋
水産株（同）▽東京海洋大学（同）
▽石崎三輪子（板橋区）▽榎本み
つ枝（東大和市）◎新潟県▽新潟
漁業調整事務所（新潟市）◎愛知
県▽三谷水産高等学校PTA（蒲
郡市）◎兵庫県▽第五管区海上保
安本部御一同（神戸市中央区）◎
鳥取県▽浜野茂夫（境港市）▽境
港漁業調整事務所（同）◎岡山県
▽吉田厚子（笠岡市）◎山口県▽
和田徹（下関市）▽下関唐戸魚市
場株職員御一同（同）▽株柳井魚
市場（柳井市）◎長崎県▽西海区
水産研究所（長崎市）◎鹿児島県
▽富元明（鹿児島市）

本年四月一日より「個人情報
保護に関する法律」が施行されま
したが、本会では奨学生並びに寄
付者の皆様よりお預かりする個人
情報の重要性を認識し、その適切
な管理を行うことが重要な責務で
あると考えております。

本会は、個人情報を取り扱う際
に、「個人情報保護に関する法
律」をはじめ主務大臣のガイドラ
イン等に定められた義務を誠実に
遵守します。

本件に関しましては今後、「個人
情報保護方針」として詳細につ
いてホームページ等でお知らせし
て参ることとしております。

(平成17年3月15日現在)

※高校生等には養護児を含む。
※奨学金貸与奨学生には入学一時金のみの奨学生を含む。
※平成16年度第4回採用者は内数である。